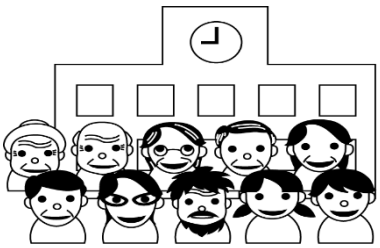
世帯配付

生き生き 正保だより　学校評価特集号

令和３年３月１日発行

名古屋市立正保小学校

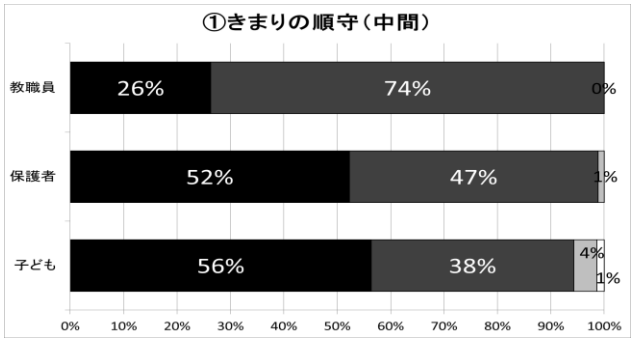
１月中旬から２月中旬にかけて、教職員・保護者・子どもの学校評価アンケートを基に、今後の教育活動について検討を重ね、学校評議員会（紙面開催）においてご意見をいただきました。結果と今後の方向性、学校評議員会で出された意見等をお伝えします。

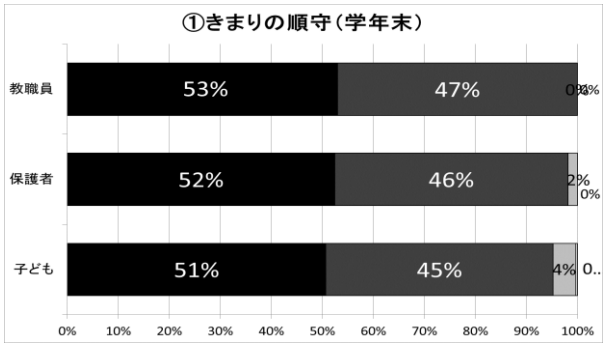


１　令和２年度中間（９月）と学年末（１月）の教職員・保護者・子どもの自己評価結果一覧

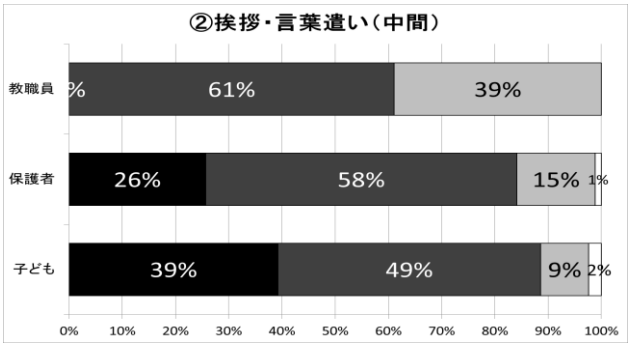
■よくあてはまる　■あてはまる　■あてはまらない　□まったくあてはまらない

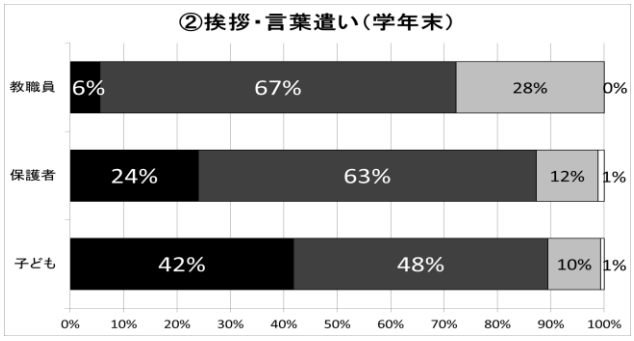
質問項目①　子どもたちは、きまりを守って学校で生活することができている。



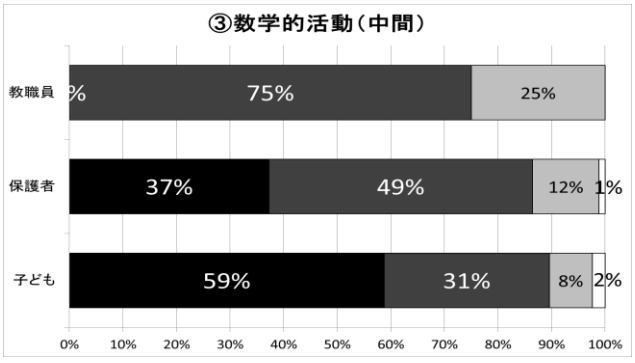


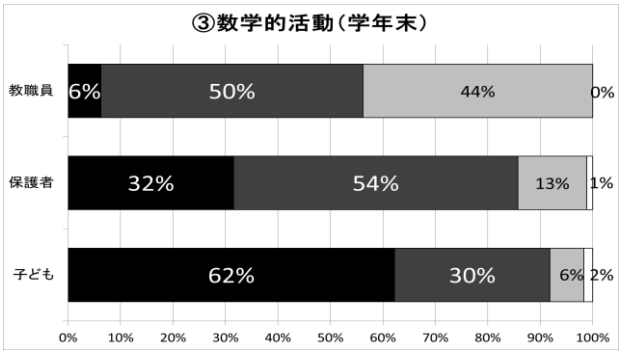
質問項目②　子どもたちは、先生・友達・家の人・学区の人・来校者に「進んで挨拶」「温かい言葉遣い」ができている。



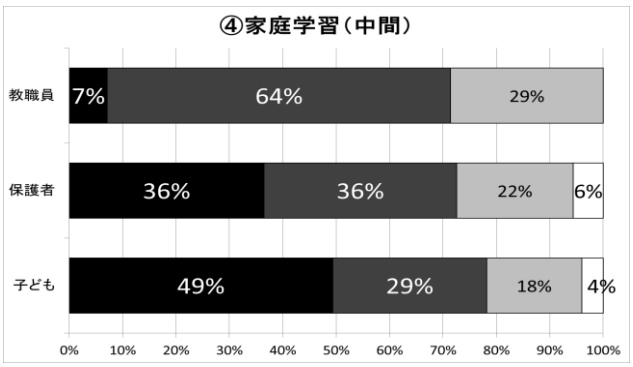


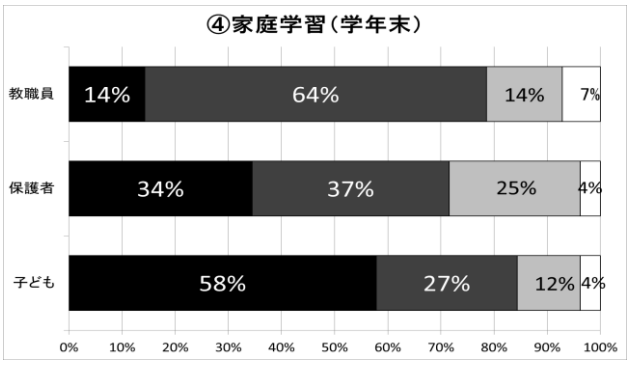
質問項目③　子どもたちは、算数の学習の中で、「なるほど」「わかった」という場面に出会うことができている。



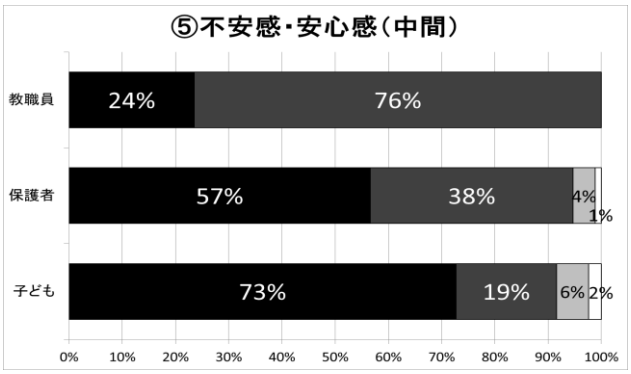


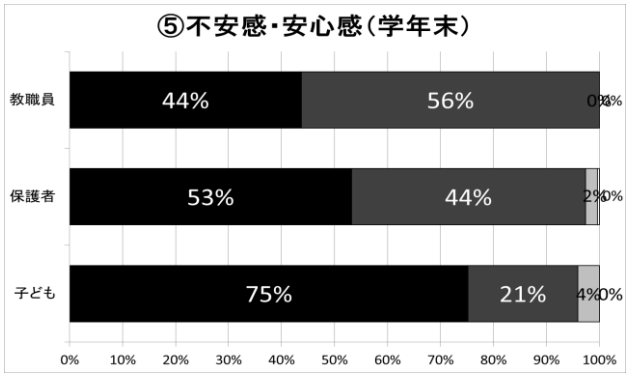
質問項目④　子どもたちは、学年で決められている学習時間を意識して家庭学習に取り組むことができている。



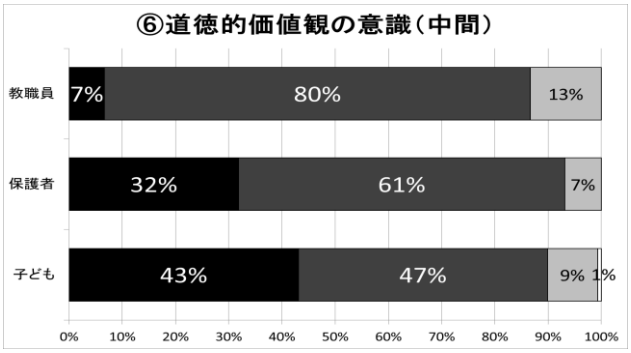


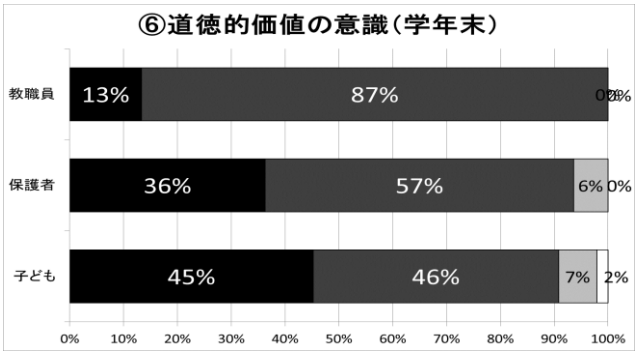
質問項目⑤　子どもたちは不安な気持ちのままでいることなく、安心して学校生活を送っている。





質問項目⑥　子どもたちは、道徳の授業で学習したことを意識して学校で生活することができている。





2　令和２年度の結果及び令和３年度の方向性

○　すべての子どもたちが楽しく学校生活を過ごすためには、きまりを守ることも大切です。「正保小学校の約束」は、毎年、子どもたちの学校や地域での過ごし方を踏まえて修正しています。令和３年度も、今の正保小学校の子どもたちに必要な「正保小学校の約束」になるよう検討していきます。〈質問項目①〉

○　令和２年度は、算数科の学習において、「仲間との対話」に重点を置いて授業を進めてきました。しかし、対話に必要な、「言葉の意味を知る」、「既習の漢字を正しく用いる」といった言葉の感覚を身に付けていない児童が多くいることが明らかになりました。令和３年度は、基礎的・基本的な知識・技能の向上に重点をおき、「朝ドリタイム（国）」を充実させます。また、漢字の学習を中心に、すべての児童が自ら家庭学習に取り組める姿を目指していきます。引き続き、ご家庭でのサポートをよろしくお願いします。〈質問項目③④〉

○　正保小学校では、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、月に１度のいじめに関するアンケートや学期に１回の保護者アンケート、教育相談等を行っています。令和３年度も、継続して行います。〈質問項目⑤〉